

# リサイクルファーム御津のゼロエミッション



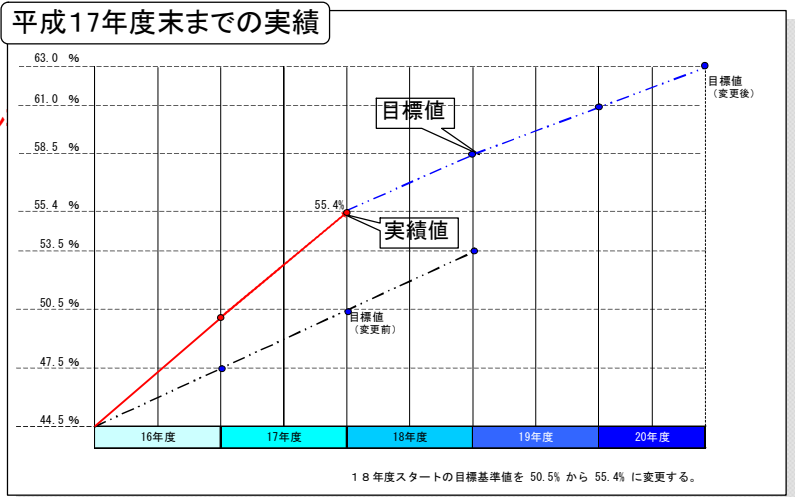
## ゼロエミッション事業所への取組

平林金属は従来から鉄及び非鉄など金属については100%リサイクルする経験とノウハウを持っていました。家電リサイクル法の施行に伴って建設されたリサイクルファーム御津では金属をリサイクルする技術に加え、今までリサイクルが困難であったガラスやプラスチックのリサイクルに重点的に取組み、ファーム（農場）という名の通り人の目と手を使って丹念に再資源化を進めて参ります。廃家電や廃OA機器のガラスやプラスチックのリサイクル率向上を通じて、循環型社会実現の一翼を担いたいと考えるリサイクルファーム御津の取組みを御覧下さい。



## 取組実績及び目標

**成果指標** : 処理対象物中のプラスチック、ガラス類のリサイクル  
**取組実績** : 55.4% (平成17年度末実績)  
**取組目標** : 58.5% (平成18年度達成予定)  
 注.1) リサイクル率 = (有価物化したガラス、プラスチック) ÷ (鉄、非鉄を除去した廃棄物)  
 注.2) 処理対象物はリサイクルファーム御津から発生する産業廃棄物とする。



## 具体的取組内容

- ①手解体、手選別による徹底した分別を実施
- ②オリジナルのリサイクル機器及びラインの開発
- ③素材メーカーと連携し品質基準を確立



## 捨てればゴミ、活かせば資源

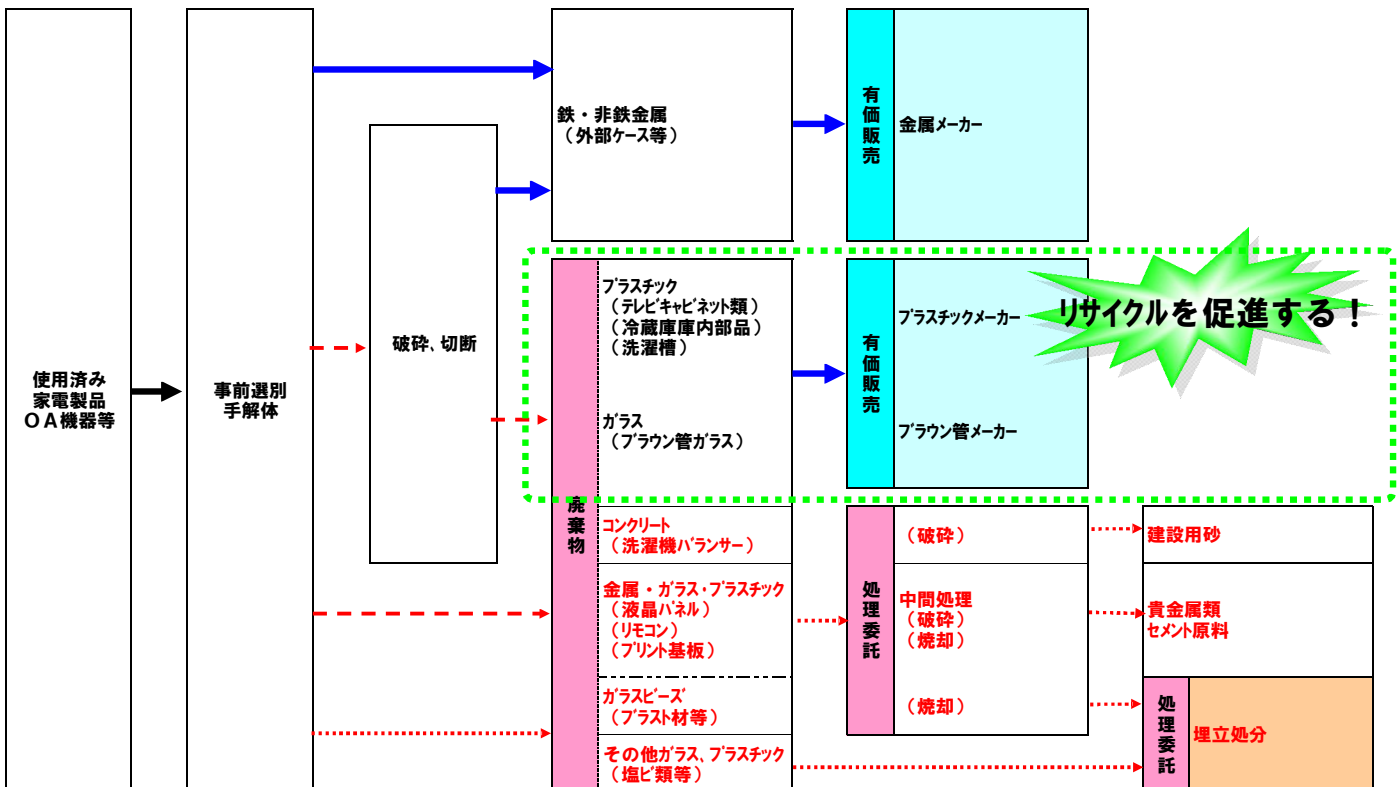
リサイクルファーム御津では鉄、非鉄以外のリサイクルへの第一歩としてガラス及びプラスチックの再資源化に挑戦。各素材メーカーと連携し商品へと循環させる事に成功しました。ゴミが資源になったのです。



リサイクルファーム御津のリサイクル資源を使い、メーカーが再商品化に成功 (写真はプラスチックの例)。



## リサイクルファーム御津の処理フロー



有価物  
 廃棄物 (有価物を含む)  
 廃棄物